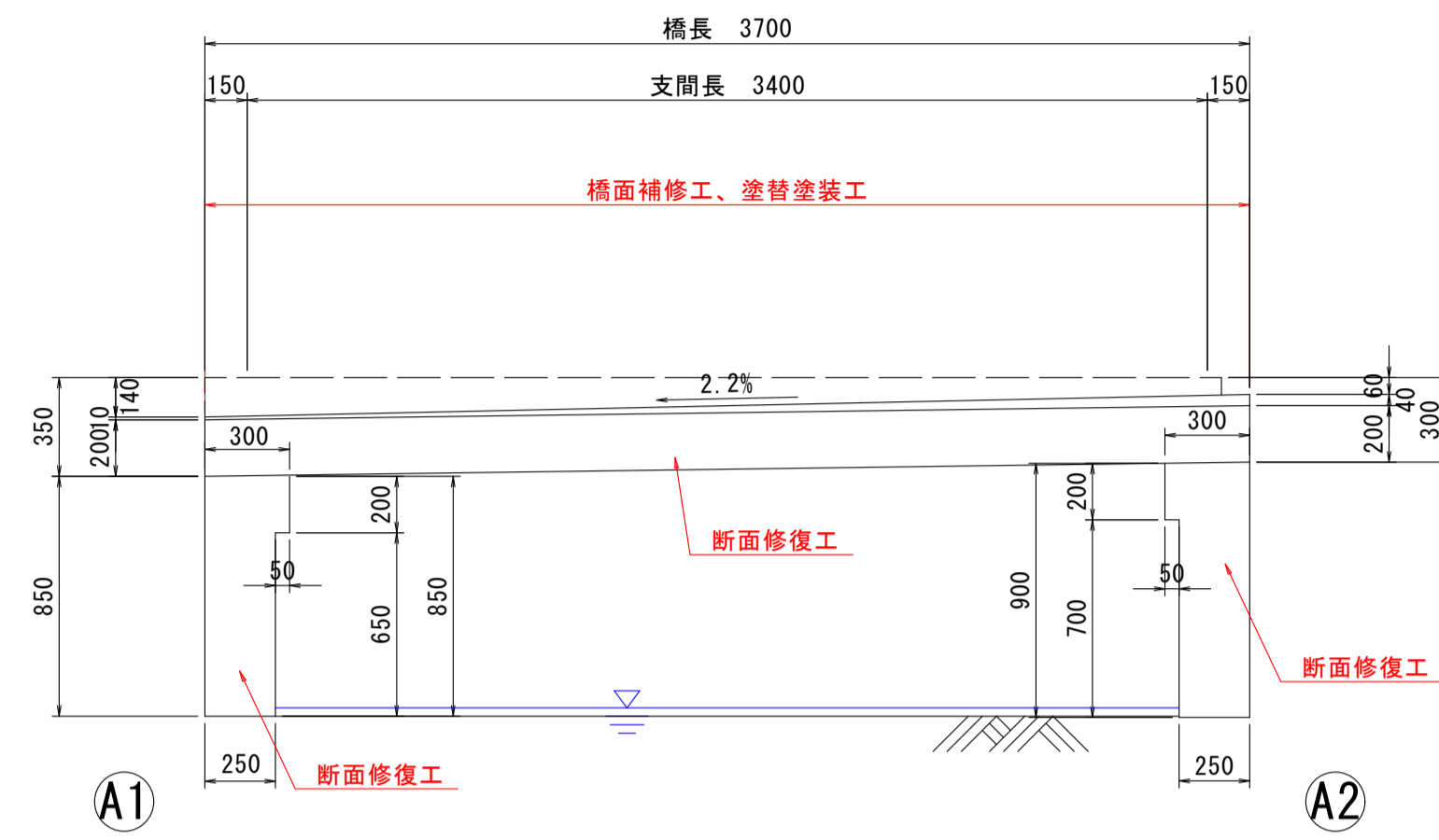


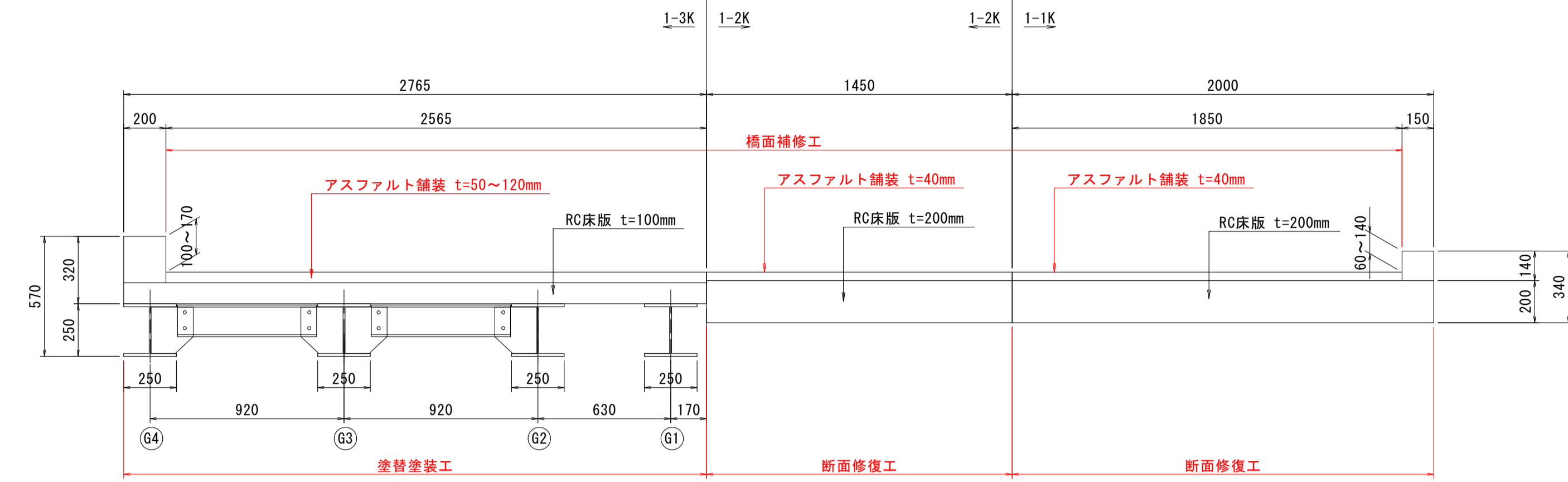
# 補修一般図 S=1:25

## 土佐泊浦大毛東6号線1号橋

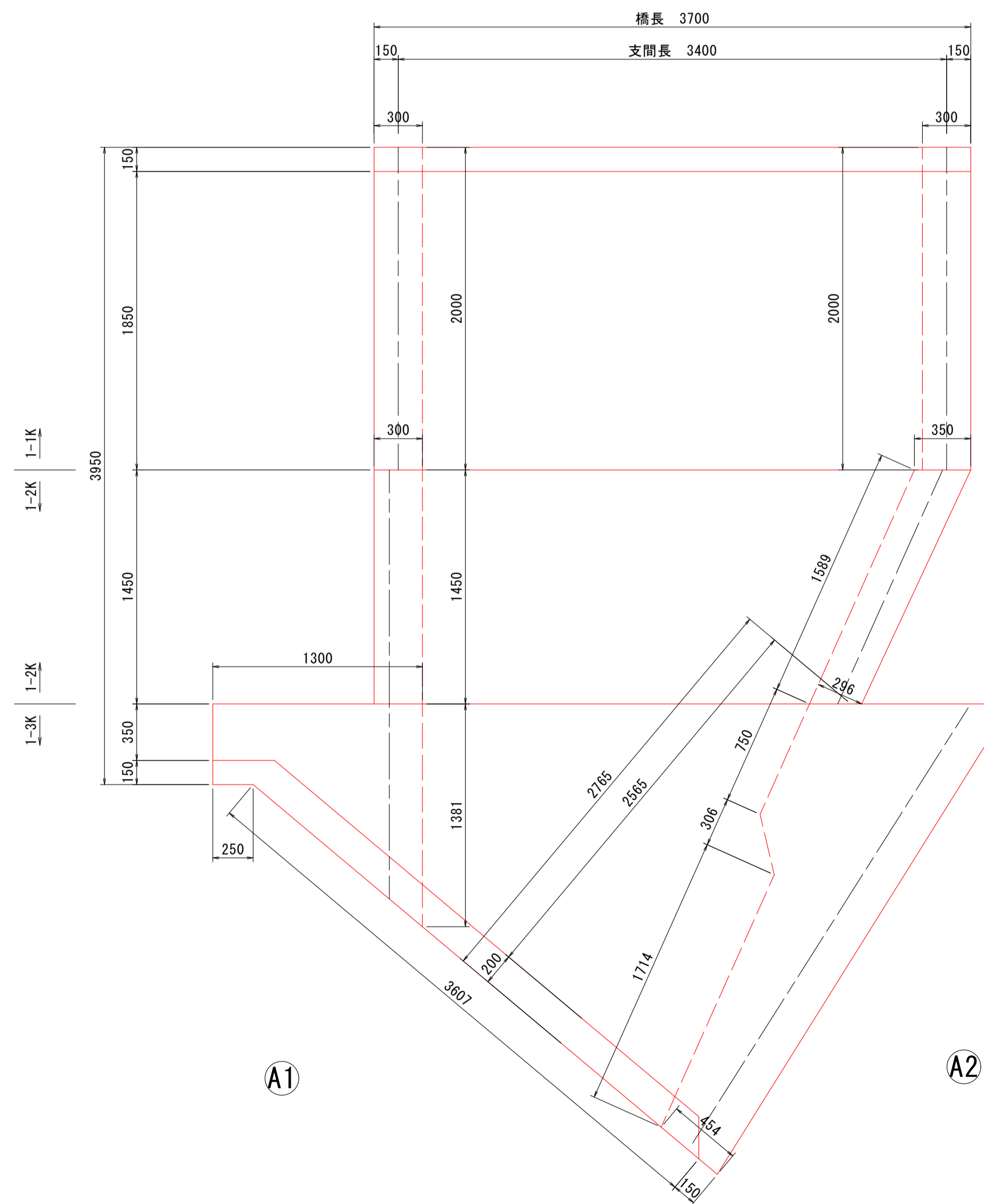
側面図  
(1-1K)



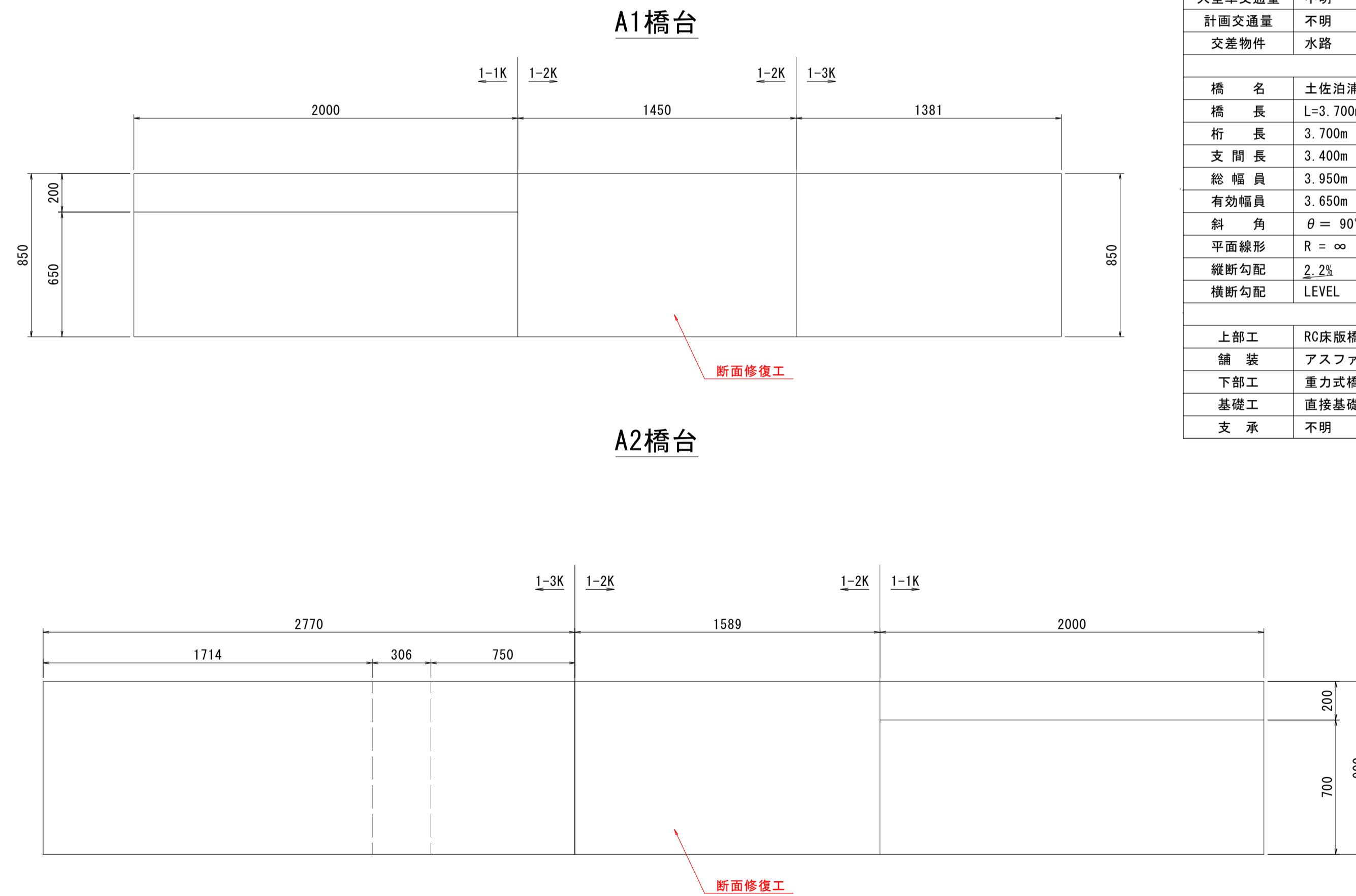
上部工断面図 S=1:20



平面図



下部工正面図 S=1:20



設計条件

道路条件	
路線	市道 土佐泊浦大毛東6号線
道路規格	第3種5級(推定)
設計速度	V=20km/h(推定)
設計荷重	不明
大型車交通量	不明
計画交通量	不明
交差物件	水路
幾何条件	
橋名	土佐泊浦大毛東6号線1号橋
橋長	L=3,700m (CL上)
桁長	3,700m (CL上)
支間長	3,400m (CL上)
総幅員	3,950m
有効幅員	3,650m
斜角	$\theta = 90^{\circ} 00' 00''$ (道路中心)
平面線形	R = $\infty$
縦断勾配	2.2%
横断勾配	LEVEL
構造形式	
上部工	RC床版橋、H型钢
舗装	アスファルト舗装 t=40~120mm
下部工	重力式橋台
基礎工	直接基礎(推定)
支承	不明

【補修項目】

工法	部材	規格	備考
断面修復工	主桁	ポリマーセメントモルタル	
断面修復工	下部工	ポリマーセメントモルタル	
橋面補修工	舗装	シート防水	
塗替塗装工	上部工(鋼部材)	Rc-II(塗膜剥離剤)	

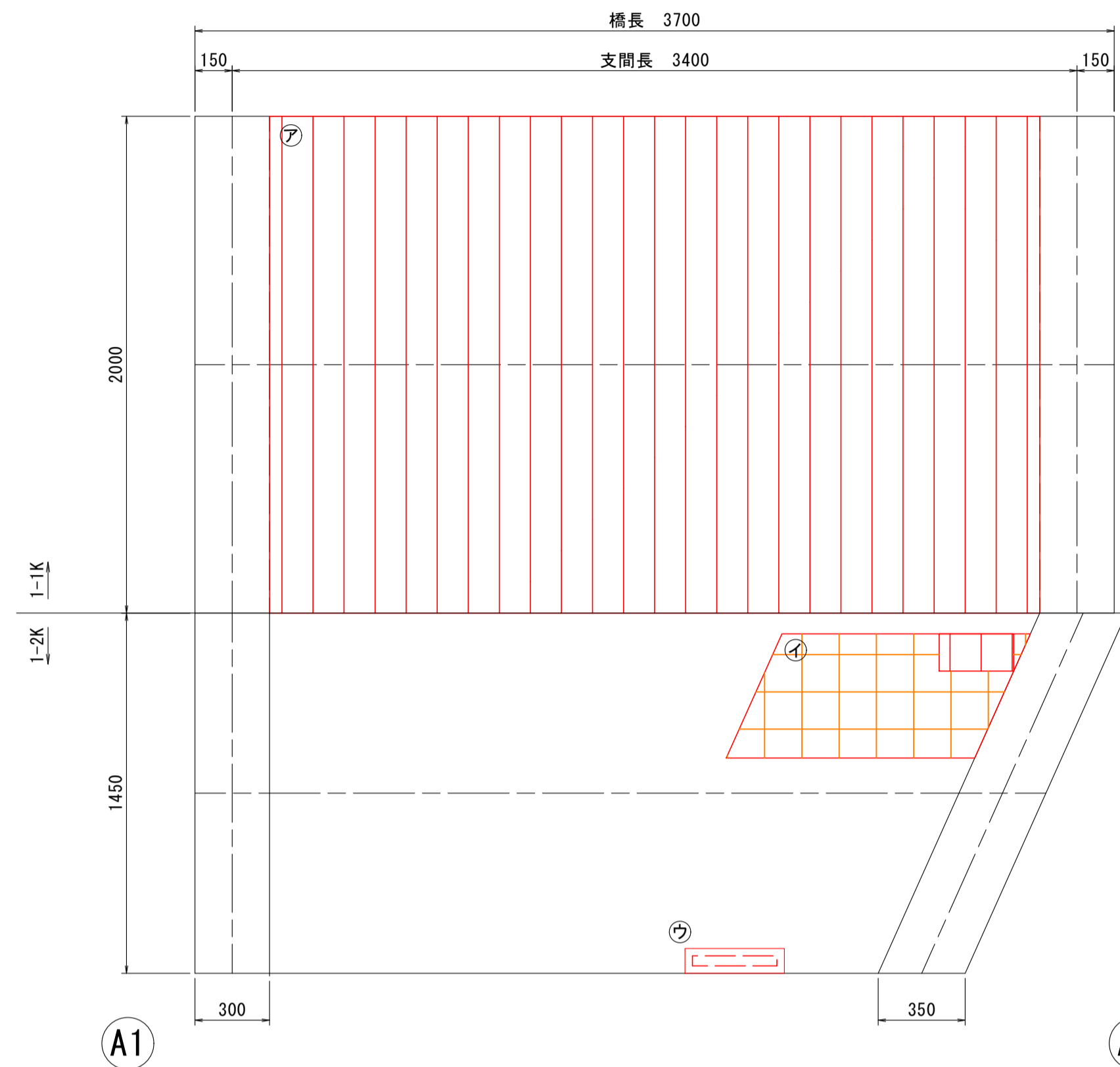
注記  
 1. 本図面は、既存資料を基に現地計測やスケールアップ等にて図化したものである。  
 2. 詳細な寸法等に不明箇所がある為、必要に応じて再計測等を実施すること。

図面番号	第1号	図面総数	第6葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図名	補修一般図 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計	製図
鳴門市 都市建設部 土木課			

# コンクリート部材補修詳細図 S=1:20

## 断面修復工

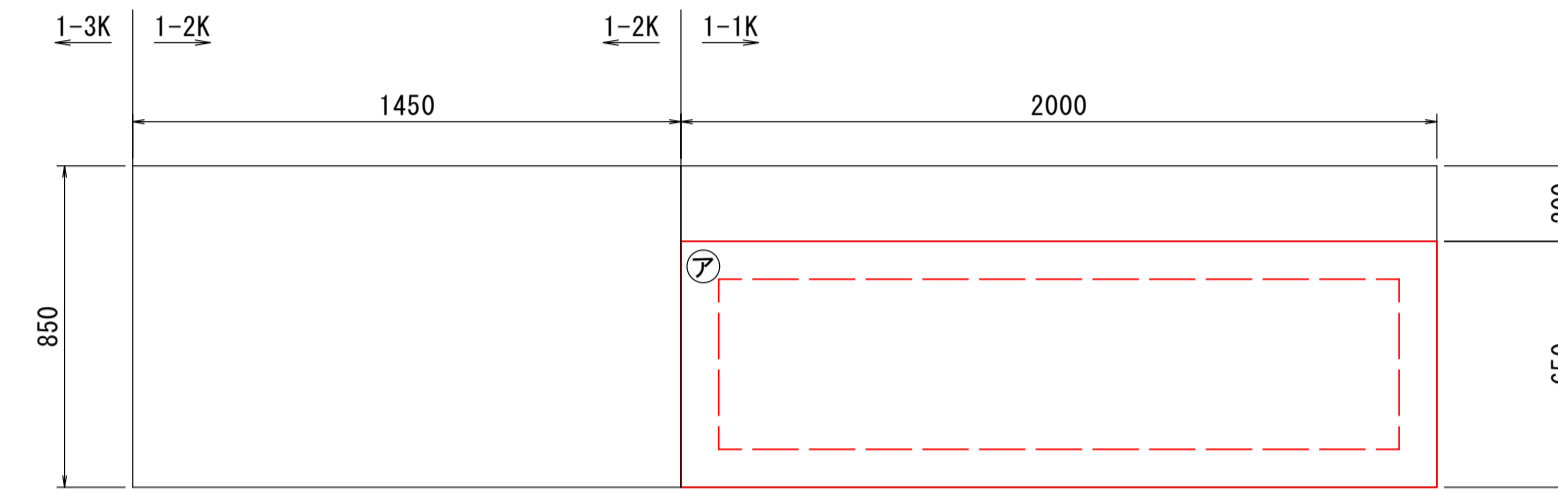
### 床板下面



### 下部工

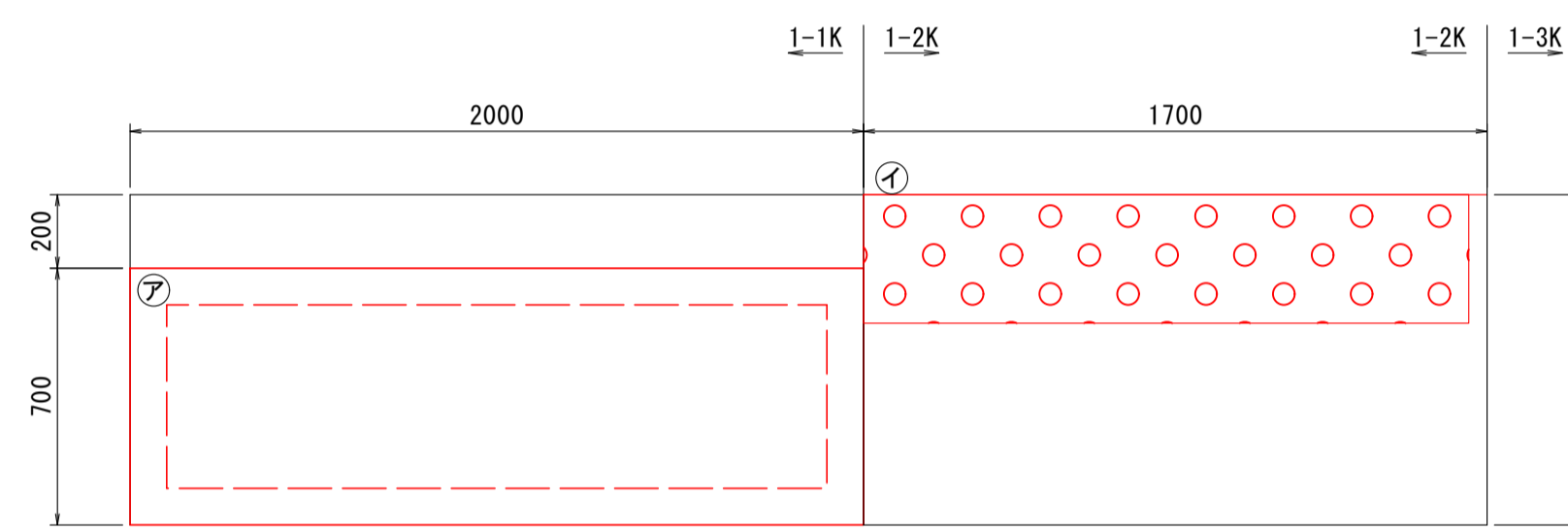
#### A1橋台

##### 正面図

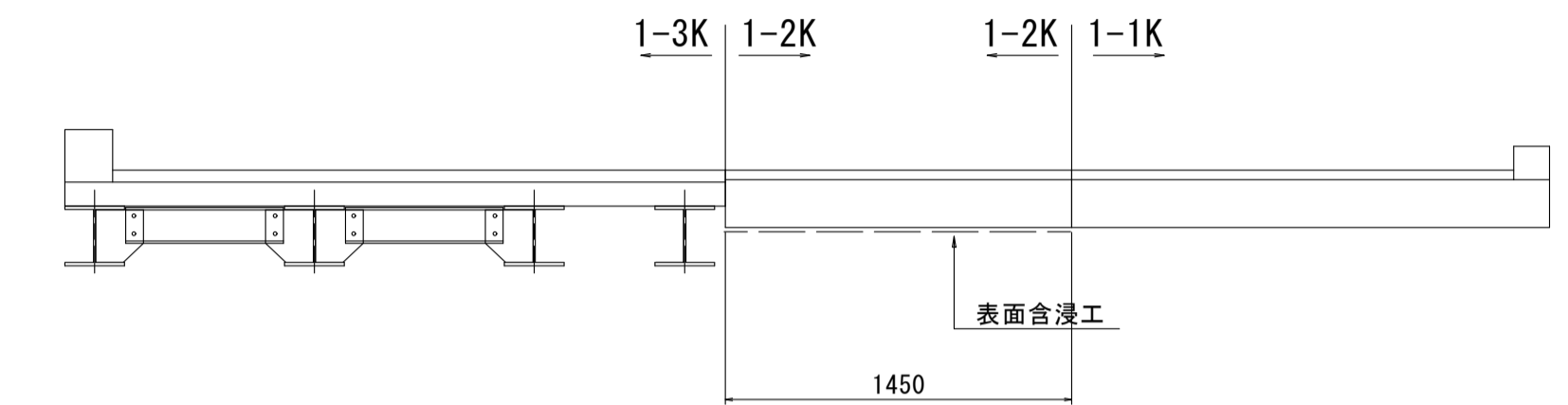


#### A2橋台

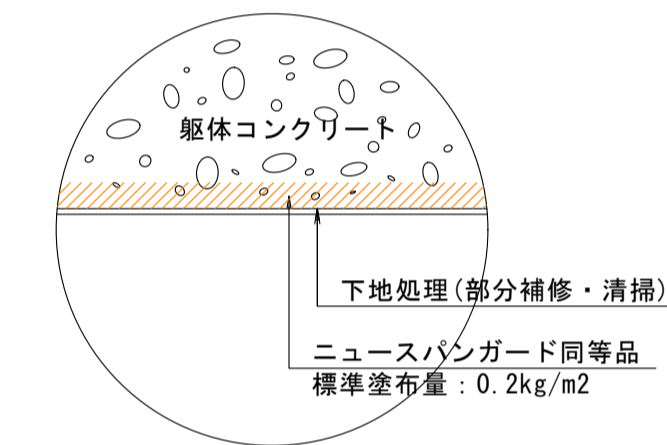
##### 正面図



### 表面含浸工 (1-2径間)



### 表面含浸工詳細図



#### 表面含浸工

施工方向	補修面積 (m2)
上向き	3.951

断面修復面積		【上部工】		〈第1-1径間〉					
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	防錆処理	備考
主桁0101		ア	鉄筋露出	2,000	3,100	60	6.2000	0.3720	有
合計						6.2000	0.3720		
								防錆処理 有 0.3720	
								防錆処理 無 0.0000	

断面修復面積		【下部工】		〈A1橋台〉					
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	防錆処理	備考
橋台(堅壁)0101		ア	すりへり	2,000	650	20	1.3000	0.0260	有
合計						1.3000	0.0260		
								防錆処理 有 0.0260	
								防錆処理 無 0.0000	

断面修復面積		【上部工】		〈第1-2径間〉					
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	防錆処理	備考
主桁0101		イ	鉄筋露出	300	150	60	0.0450	0.0027	有
主桁0101		ウ	剥離	400	100	40	0.0400	0.0016	有
合計						0.0850	0.0043		
								防錆処理 有 0.0043	
								防錆処理 無 0.0000	

断面修復面積		【下部工】		〈A2橋台〉					
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	防錆処理	備考
橋台(堅壁)0102		ア	すりへり	2,000	700	20	1.4000	0.0280	有
橋台(堅壁)0102		イ	豆板	1,650	350	20	0.5775	0.0116	有
合計						1.9775	0.0396		
								防錆処理 有 0.0396	
								防錆処理 無 0.0000	

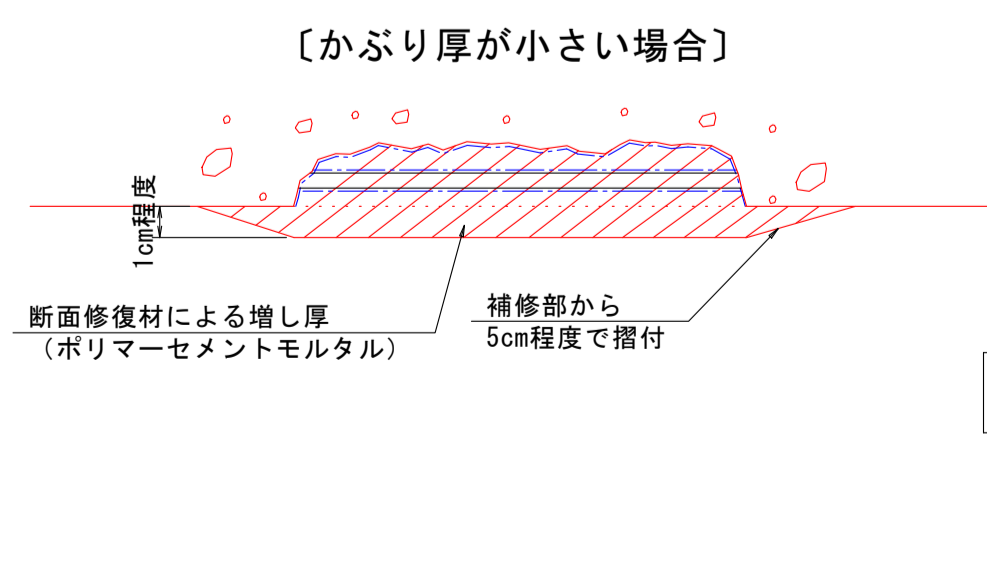
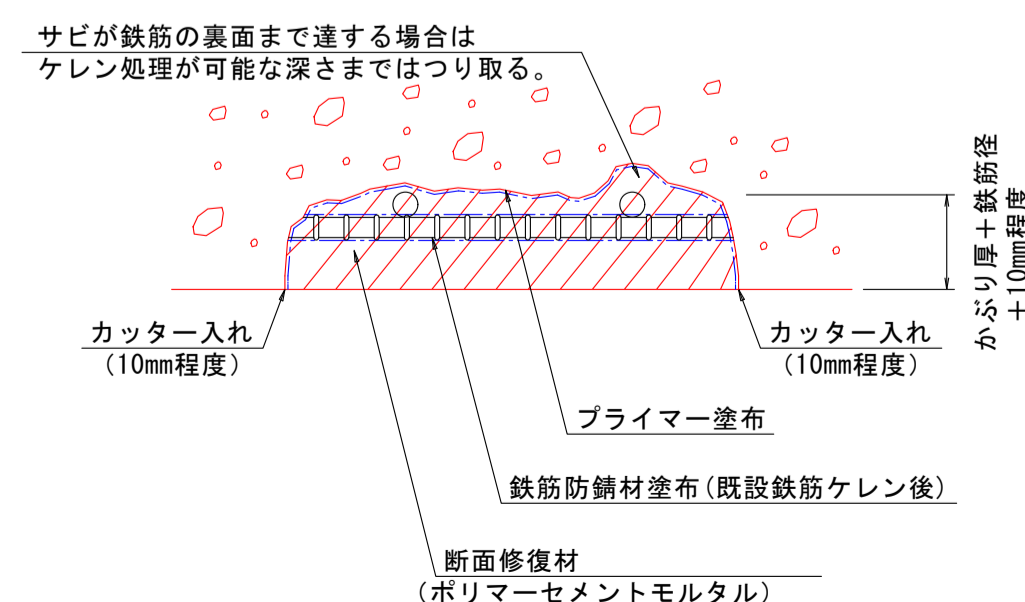
## 断面修復工詳細図

【ひび割れの線種】	
	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

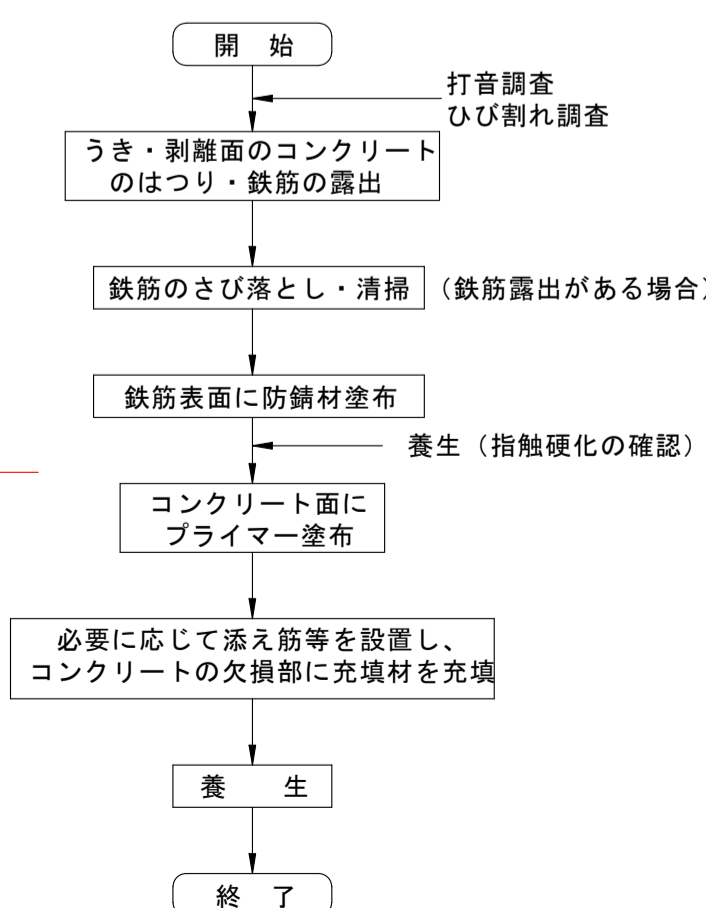
【補修工法一覧表】	
損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	-
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡 例	
	ひびわれ
	うき
	剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	豆板・空洞
	漏水・滞水

注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。  
 注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。  
 注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。  
 遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻しによる充填工法に変更し補修すること。  
 注) 記載なきひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。



### 【断面修復工法の施工要領】



※ 使用する材料の仕様に基づいて施工すること。  
 ※ 補修部縁端は、フェザーエッジが生じないようにカッターで切れ込みを入れること。  
 ※ 鉄筋のかぶり厚が薄い場合は、ポリマーセメントモルタルで10mm以上は確保するように盛って擦り付ける形で断面修復を行うこと。施工時の巻線等の残鉄は可能な限り除去して断面修復すること。  
 ※ はつり深さは適宜調整するものとし、脆弱部は完全に除去して充填を行うこと。  
 ※ 鉄筋がある場合は、既設鉄筋の背面、既設鉄筋の粗骨材寸法程度まで除去する。(10~20mm程度)  
 ※ 豆板部で粗骨材が露出している部分においては脆弱部ははつり取り、健全部を露出してポリマーセメントモルタル等を塗布や充填して復旧すること。  
 ※ はつりを行い、鉄筋が確認された場合は錆を除去した後、鉄筋防錆材を塗布すること。  
 ※ 殻などを水路内へ落とさないよう、ブルーシートなどで養生対策を行うこと。

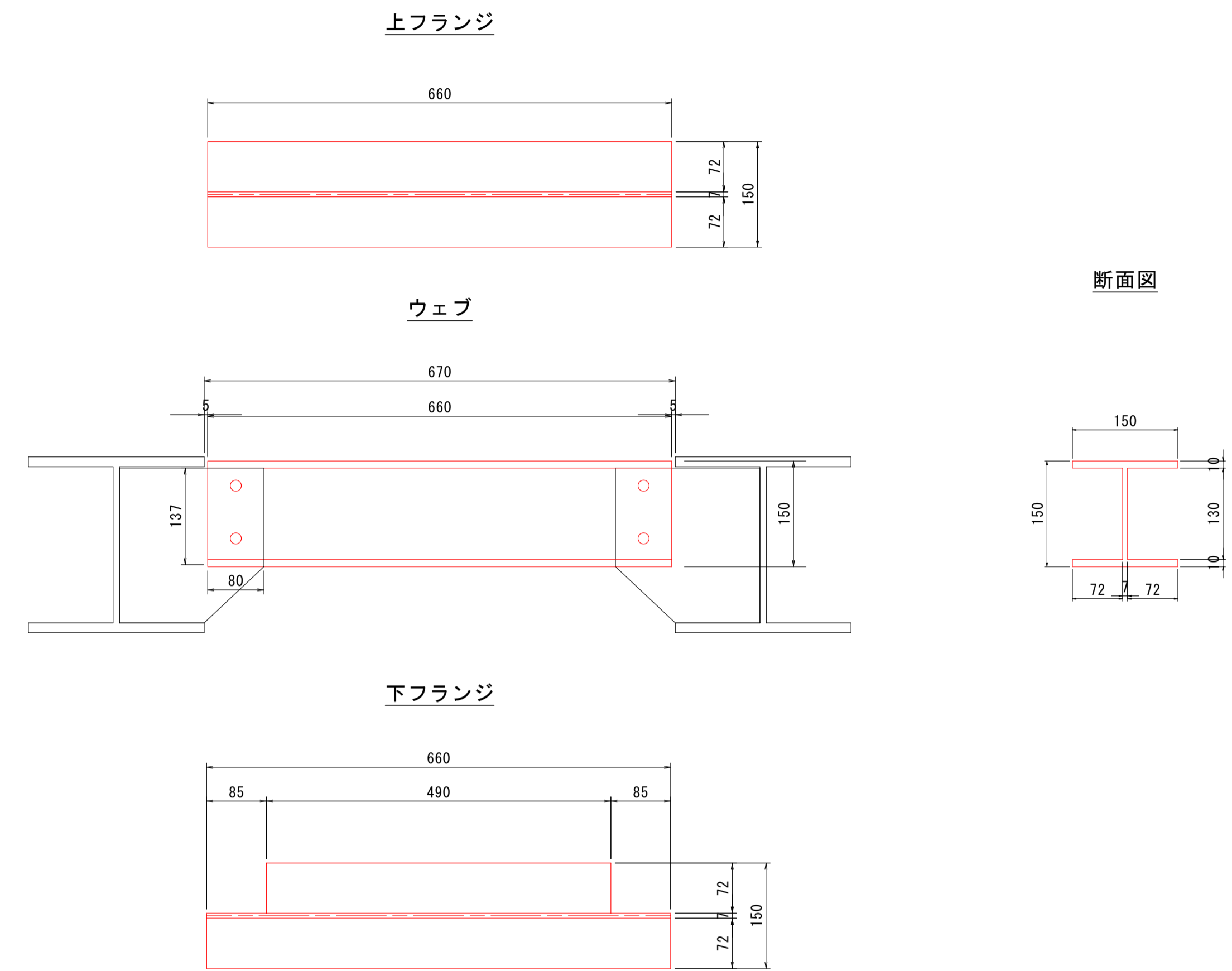
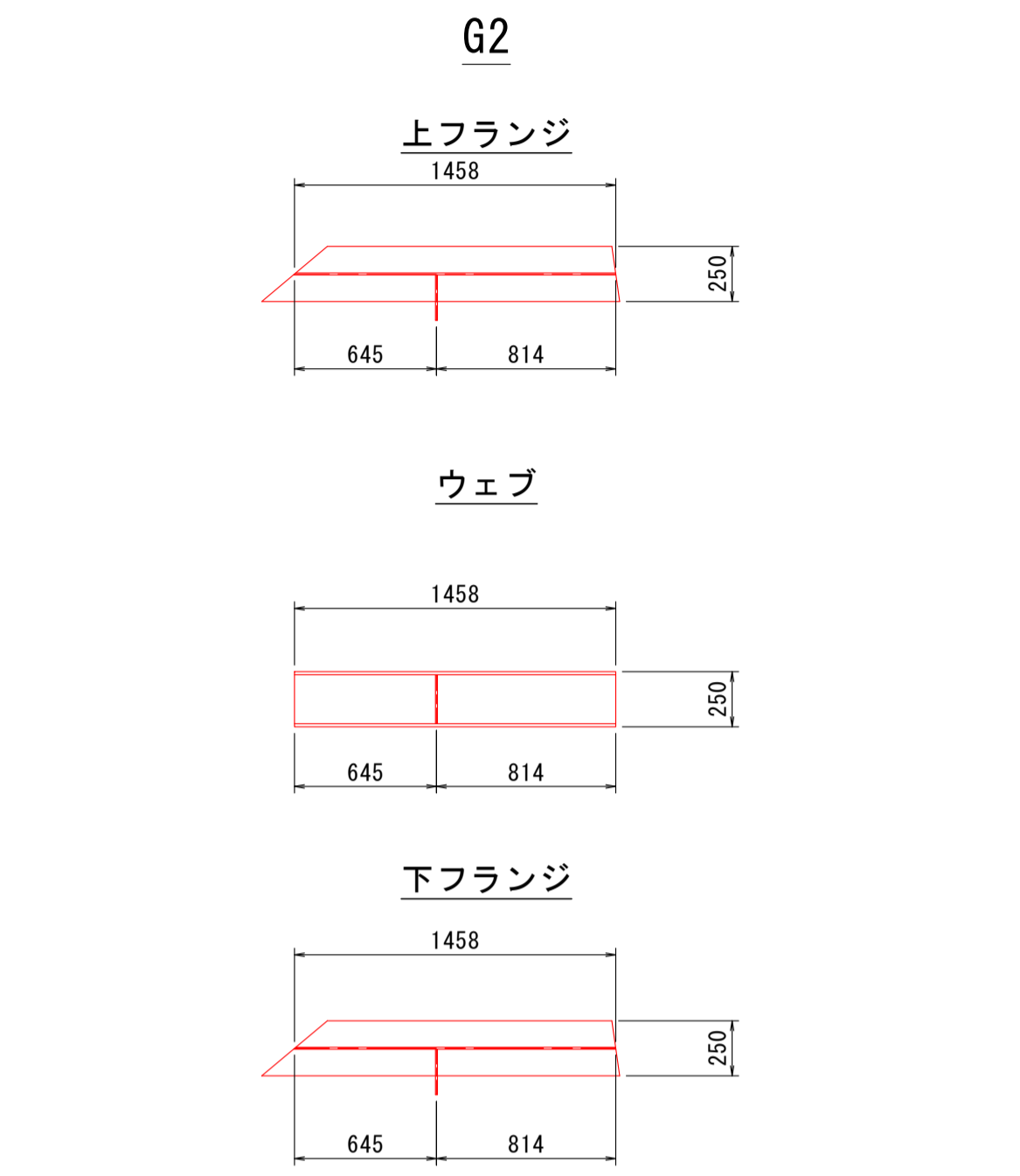
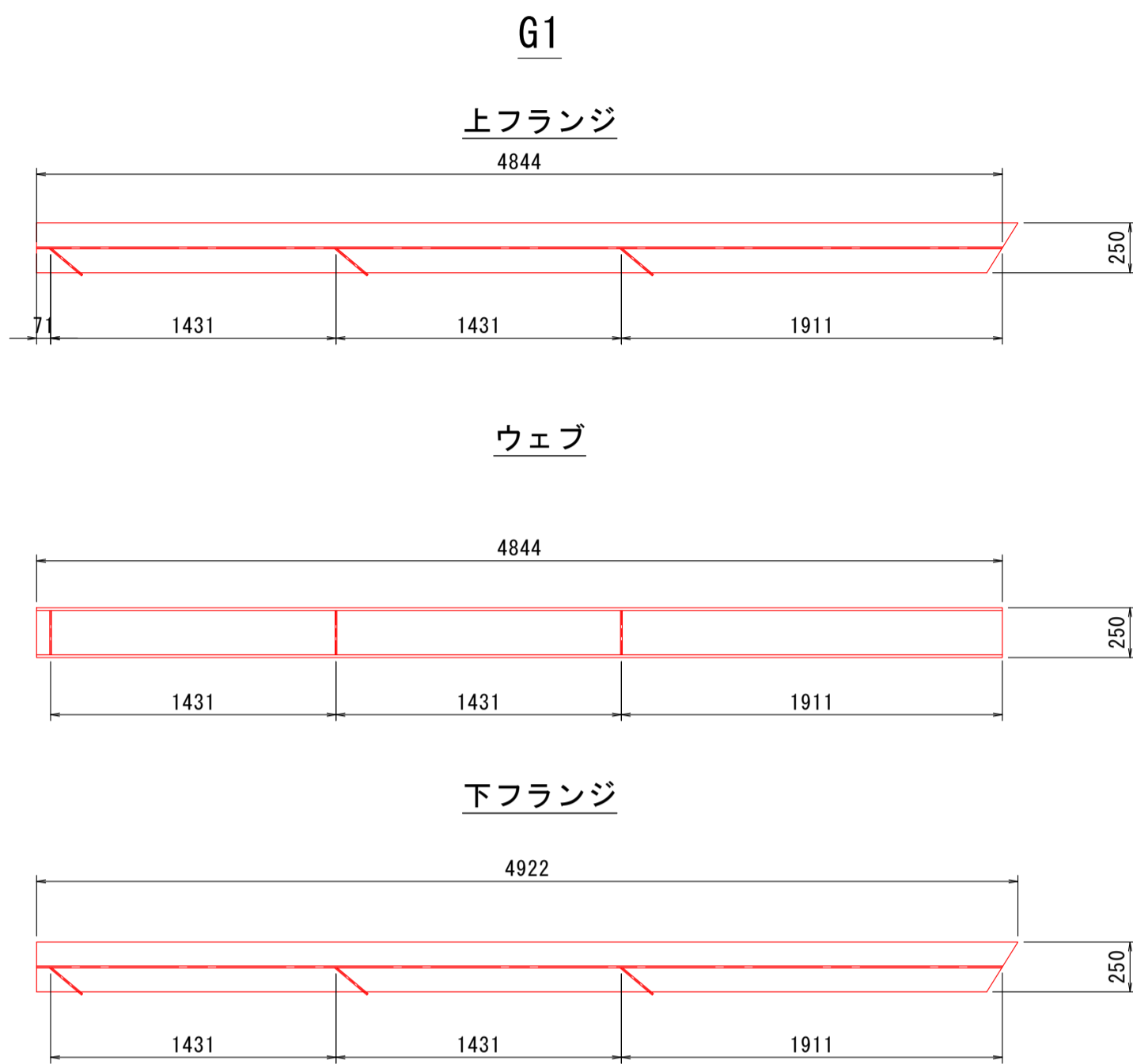
図面番号	第 2 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図 名	コンクリート部材補修詳細図 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係 員	課 長	副課長	係 長
	係 員	設計・製図	照 査
鳴門市 都市建設部 土木課			

# 塗替塗装詳細図 S=1:30

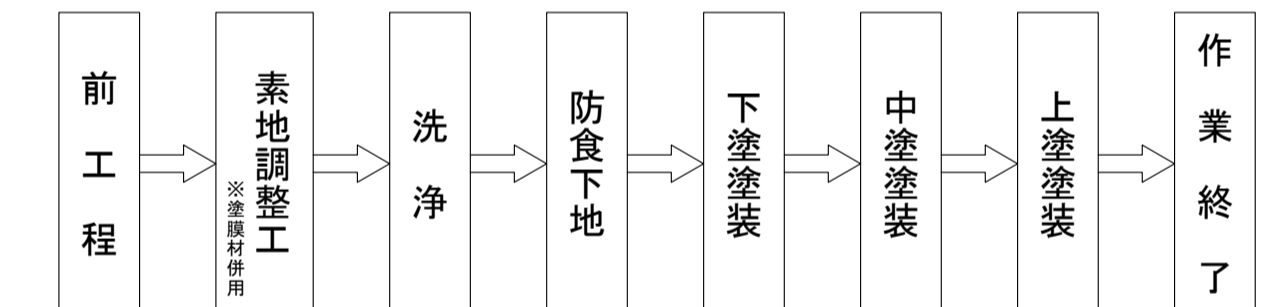
## 第1-3径間

### 主桁

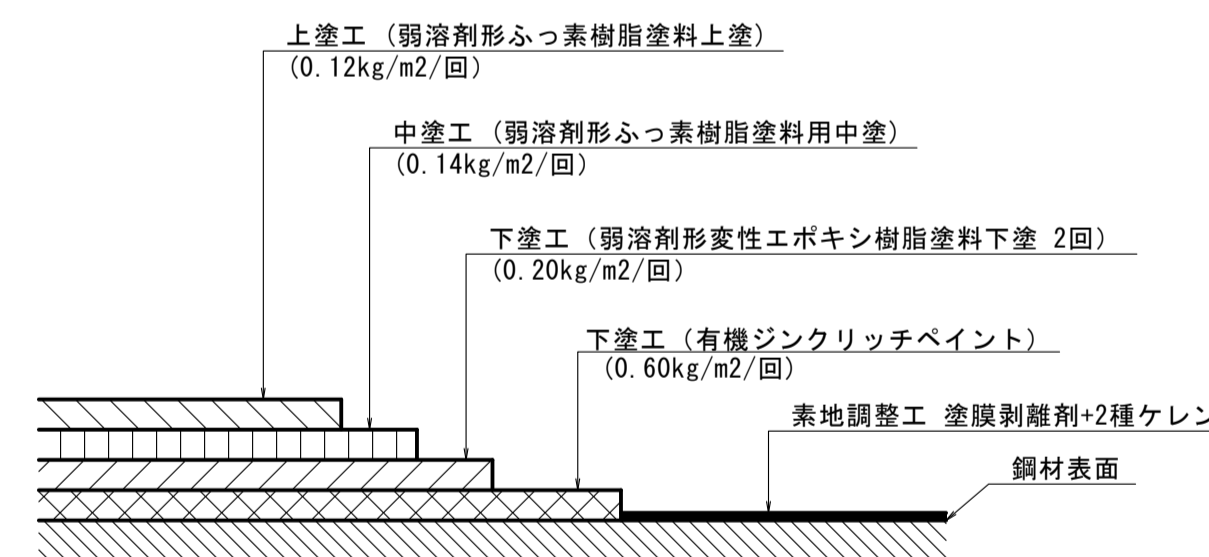
### 横桁 S=1:6



### 塗替塗装工フロー図

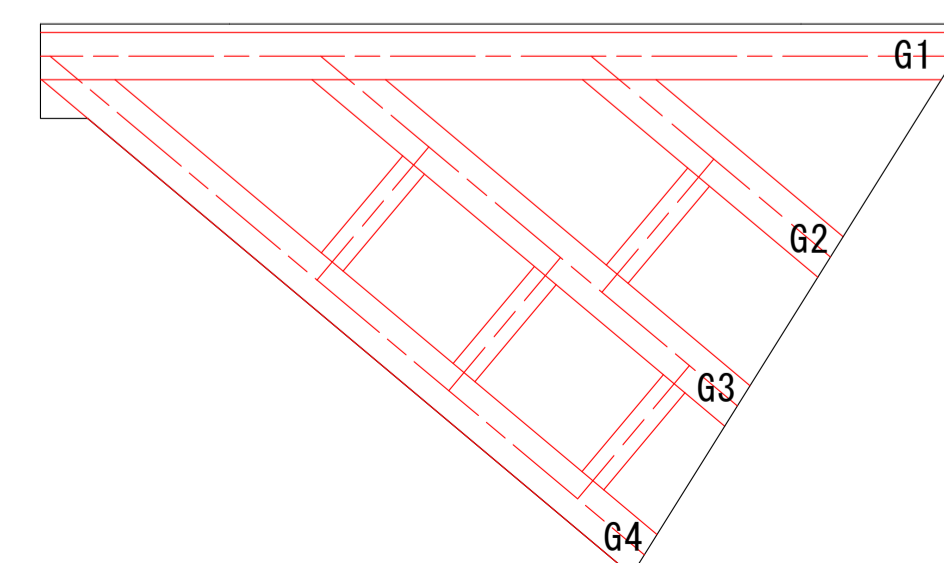


### 塗替塗装要領 (Rc-II 塗装系)



仕様一覧		(Rc-II 塗装系)	
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	塗膜剥離剤 (リペアソルPS同等品以上) + 2種		4時間以内
下塗	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

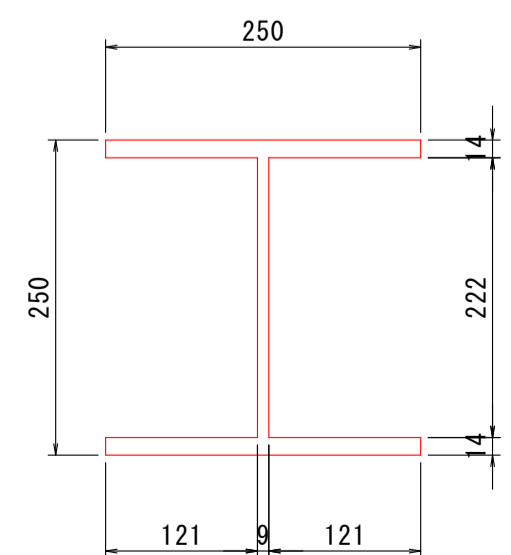
### 配置図 S=1:40



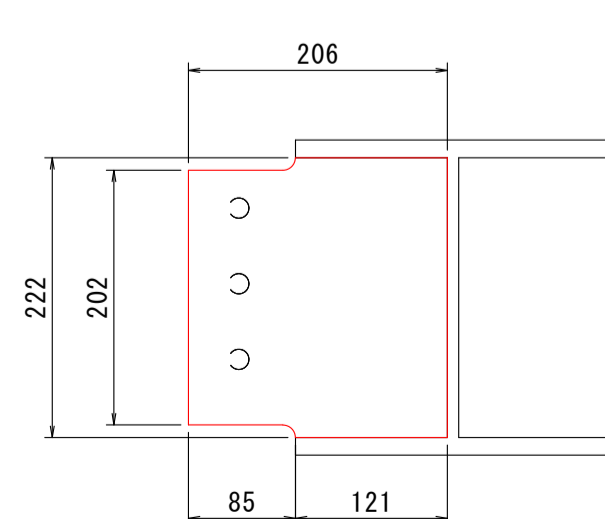
### ※留意点

- 本橋梁は設計図書及び完成図書が存在せず、現地寸法計測により作図している。
- 工事の際には、足場設置後に寸法計測を行い、相違が無いことを確認すること。
- 本橋梁は塗膜調査の結果、鉛が含まれているため、塗膜剥離剤+2種ケレンによる素地調整を行う。
- 剥離剤は塗料との相性により剥離時間が異なるため、施工時に試験を行い、最適な材料を選定することが望ましい。
- 塗膜くず等を水路内へ落とさないよう、ブルーシートなどで養生対策を行うこと。

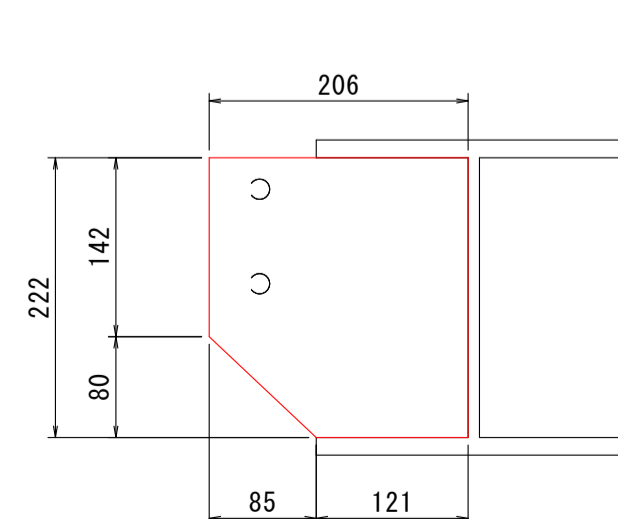
### G1~4 断面図 S=1:6



### G1 補剛材詳細図 S=1:6



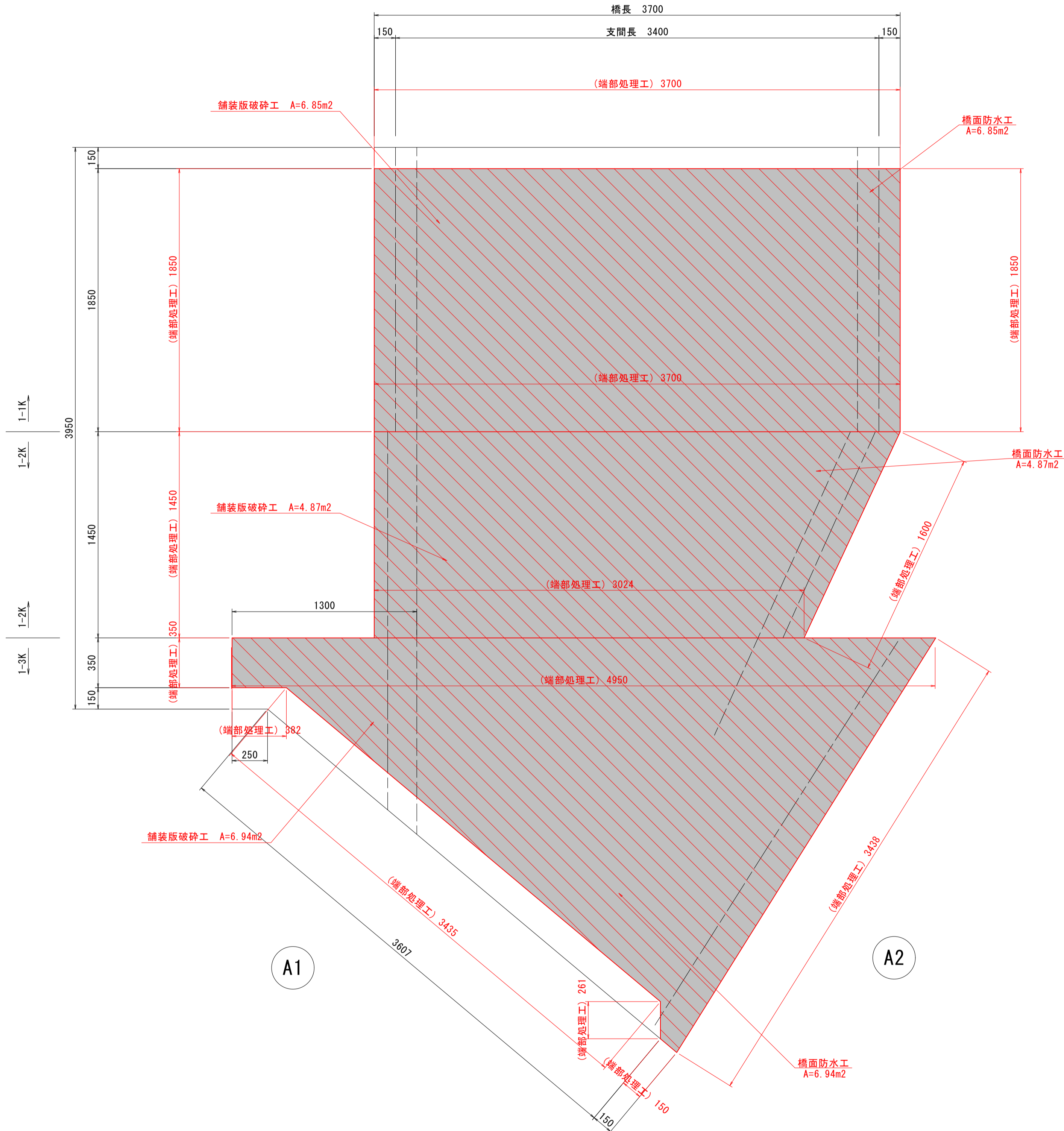
### G2~4 補剛材詳細図 S=1:6



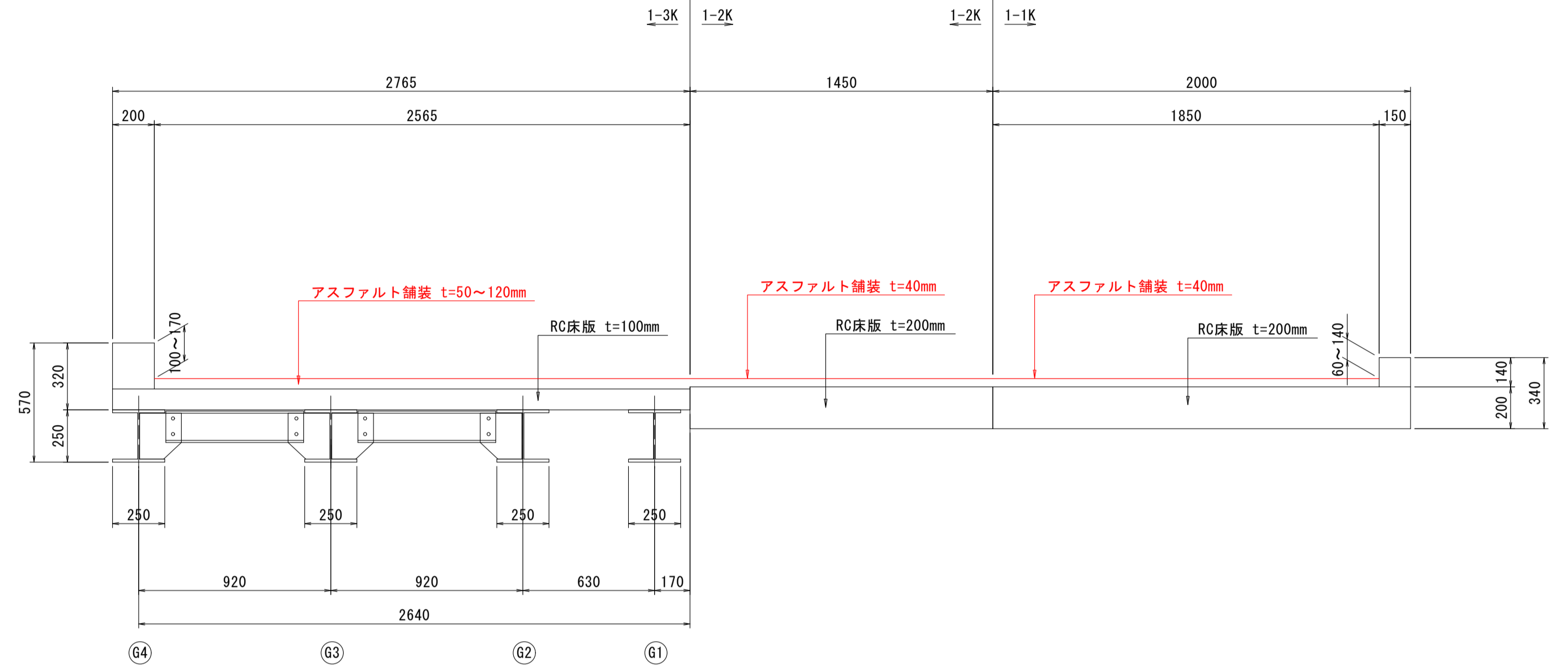
図面番号	第 3 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図名	塗替塗装詳細図	縮尺(A1)	各図記載
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	設計	製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

# 橋面補修詳細図 S=1:20

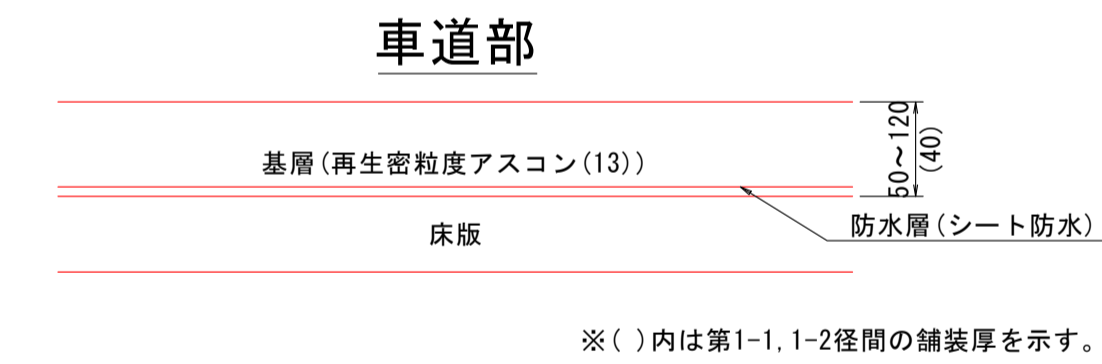
## 平面図



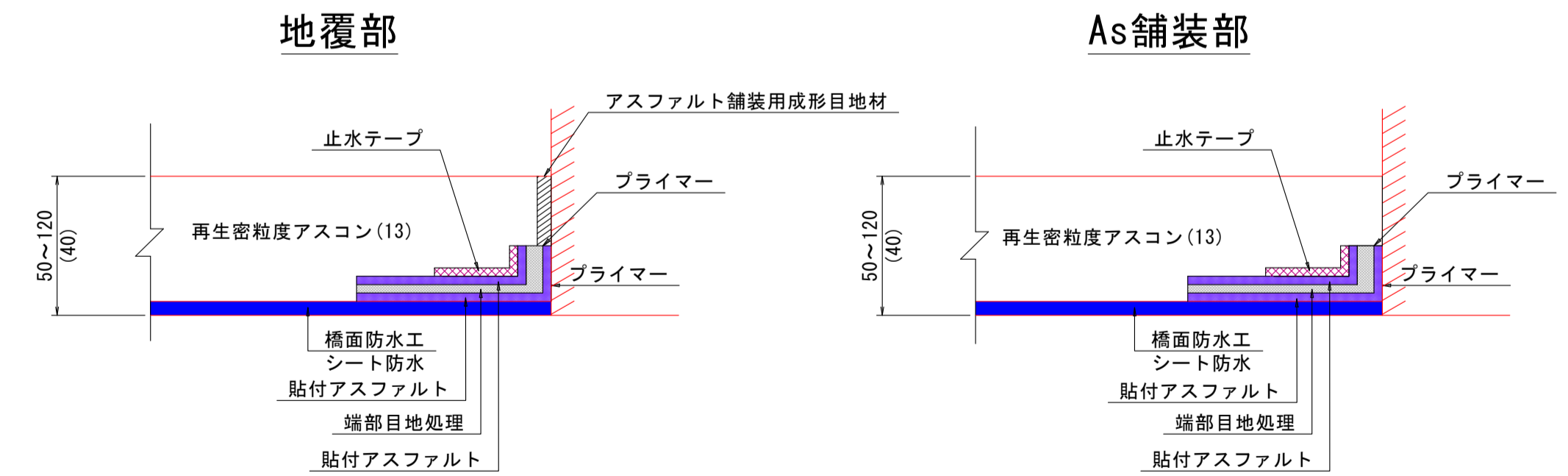
## 上部工断面図 S=1:20



## 防水層構成断面図 S=1:4



## 端部処理詳細図 S=1:2



注) 足場架設後に現地実測の上、数量を確定すること。

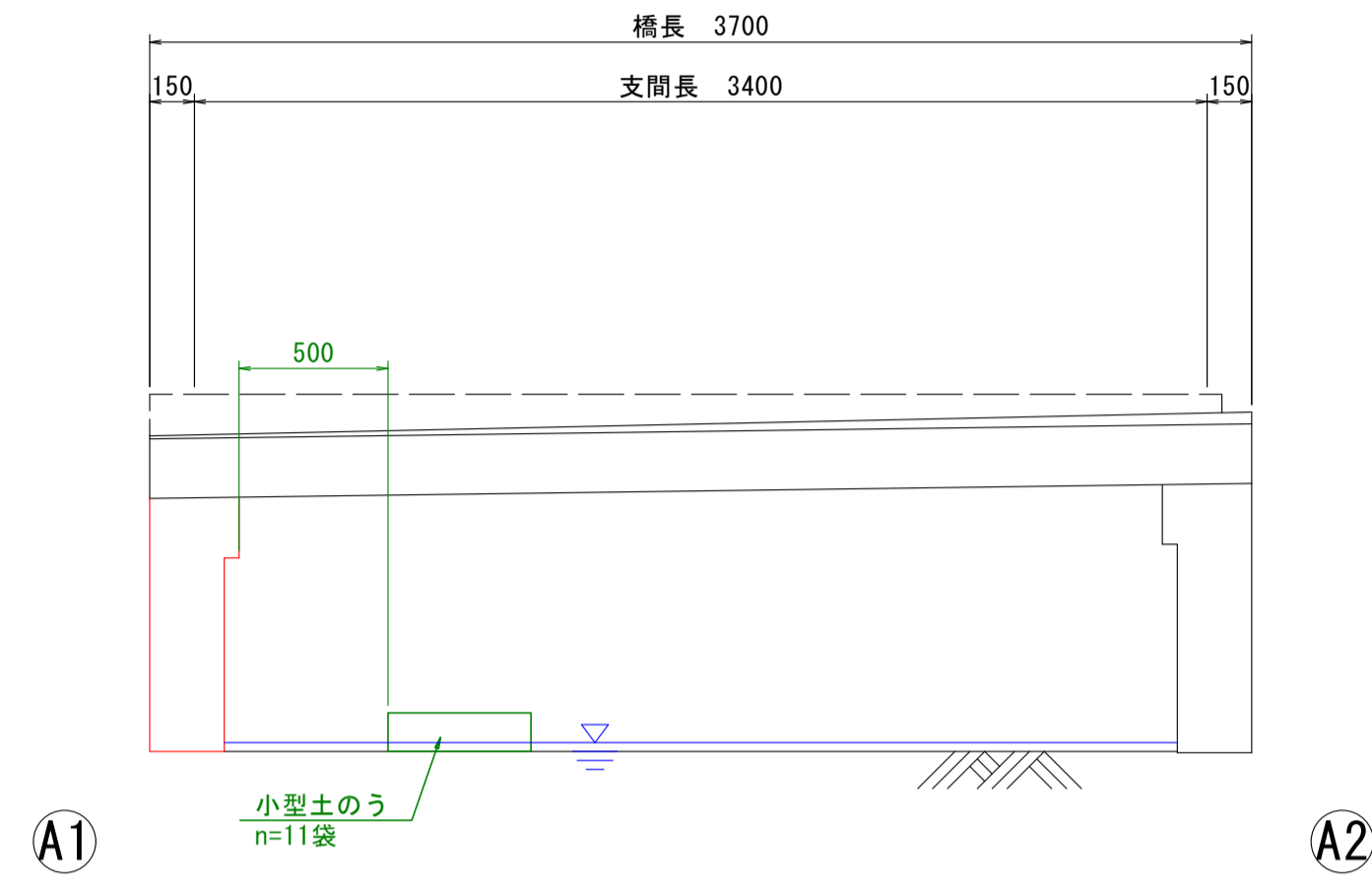
図面番号	第 4 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図名	橋面補修詳細図	縮尺(A1)	各図記載
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
			係員
			設計・製図
			照査

鳴門市 都市建設部 土木課

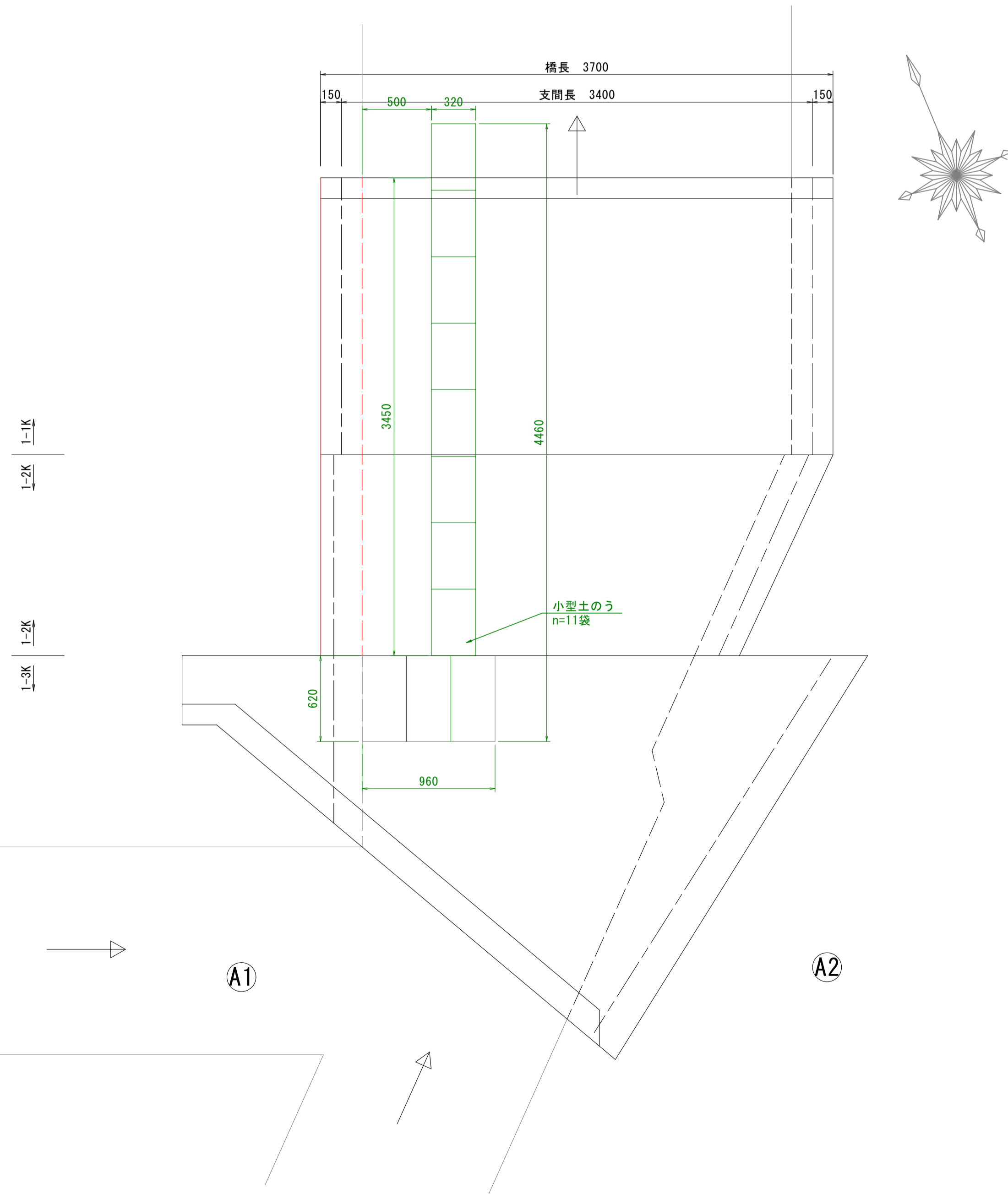
# 施工要領図(その1) S=1:25

土佐泊浦大毛東6号線1号橋

側面図  
(1-1K)



平面図



全体施工フロー

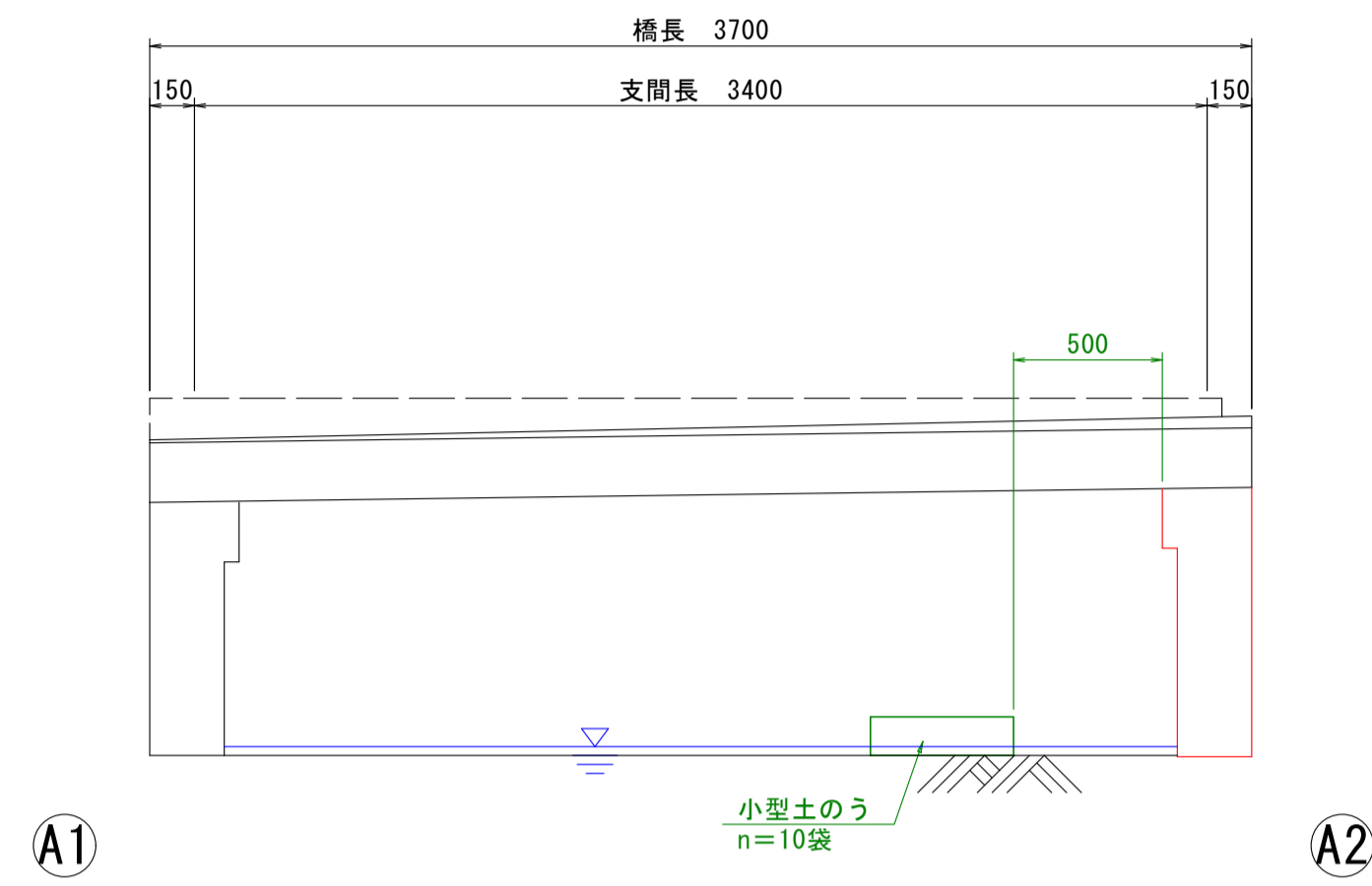


図面番号	第 5 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図名	施工要領図(その1) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

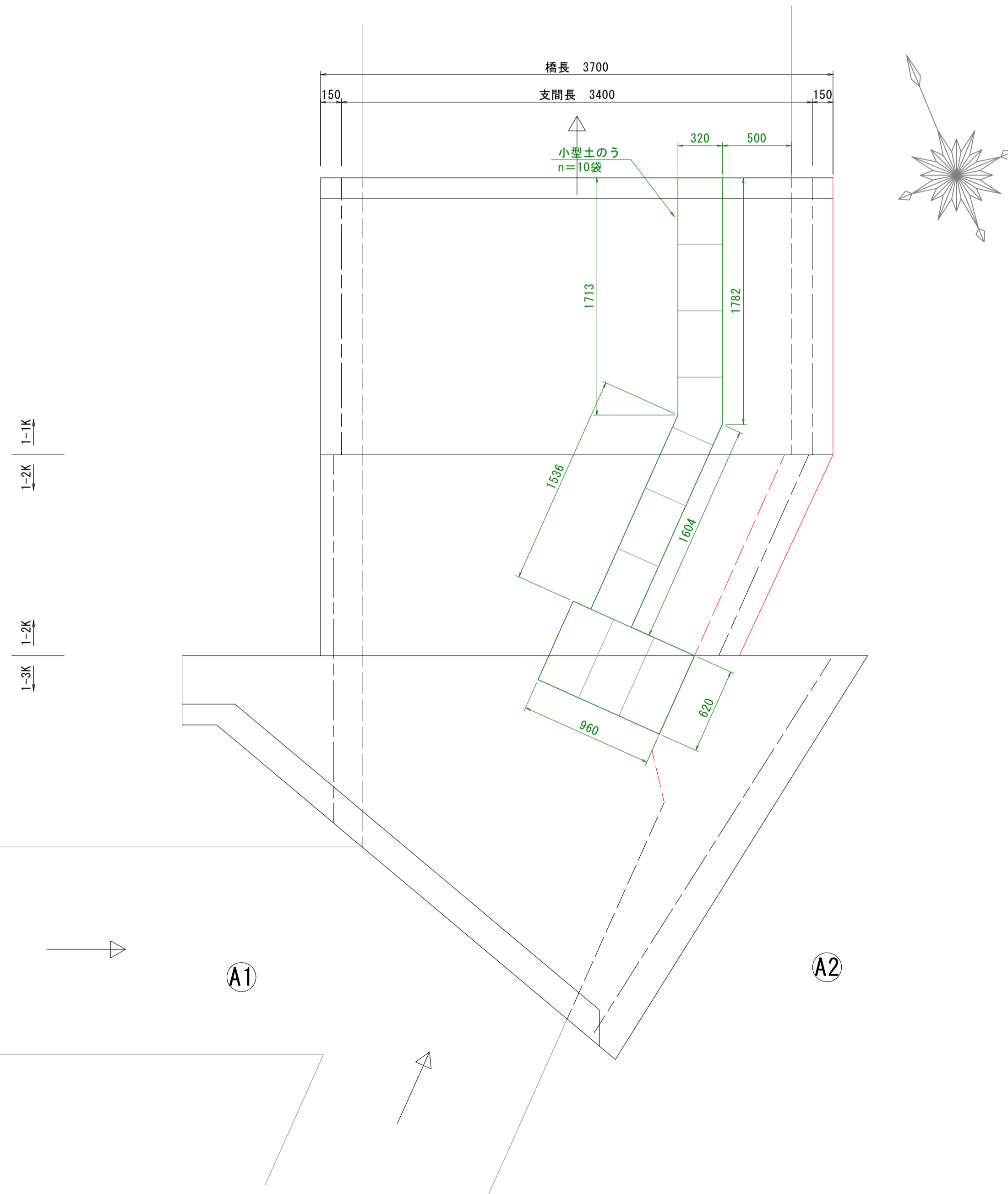
# 施工要領図(その2) S=1:25

土佐泊浦大毛東6号線1号橋

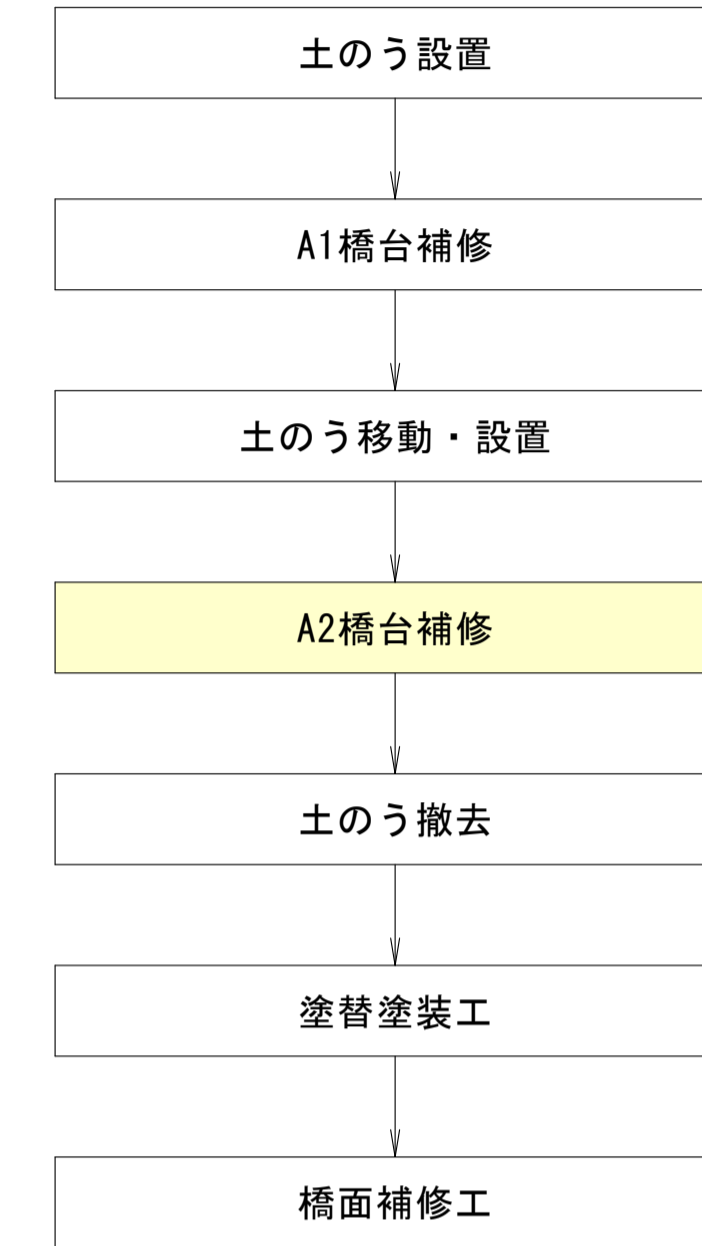
側面図  
(1-1K)



平面図



全体施工フロー



図面番号	第 6 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	土佐泊浦大毛東6号線1号橋橋梁補修工事		
図名	施工要領図(その2)		縮尺(A1) 各図記載
製作年月	令和5年8月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		